

令和7年度

入善町立入善小学校

令和7年 12月 23日



学校だより

学校の教育目標 「じりつする子供の育成」

富山県小学校教育研究会 体育科研究推進校



学校歳時記 ~令和7年末に~

校長 内山 真之

毎週金曜日、「あんしん安全メール」が着信を示し、アイコンに⑥の数字が表示されます。6つの学年から「学年だより」と「週案」が配信されるのです。令和5年度には、1つの学年、昨年度は5つの学年が配信をし、今年度からは全学年が配信をしています。

全学年が週案を作成し、まして配信している学校は珍しいと思います。担任の先生に、過剰なサービスをお願いしているのではと思うこともありました。しかし、子供たちと保護者の皆さんのが「学習の見通し」がもてるところから、今では、入善小学校の大きな特色の一つと考えています。

先生からも「忘れ物が少なくなる」「ご家庭でも、学習を観ていただける」という声も聞きますので、作成、配信はたいへんですが、子供たちの学校生活の充実に、大きな効果があると感じています。



職員室前には、毎週、学年だより、週案が掲示されますので、どこでどんな学習が行なわれているか学校全体の動きが見えるようになっています。私たちやスタディメイトの先生方も、サポートに入る教室を確認したり、調整したりしやすくなっています。

さて、話題が変わります。新しいタブレット Chromebook の使用を開始しました。起動が速く、タッチペンの付属により、ペンで入力や計算をする姿も増えました。

入善町の小中学校の AI ドリルは、「タブドリ Live ! (日本 e-Learning 最優秀賞受賞)」を町費で導入しています。先生が計画的に宿題を出したり、自由進度学習として自分で学習を進めたりもしています。暗算コーナー「タシピタ」に挑戦する子も多く、「全国ランキング1位」の経験者もいて、全国の小学生と競い合っています。楽しみながら取り組み、学力向上の一助となっています。



図書室に入って遊ぶこともなくなったので、常時開放しています。図書委員会が大休憩、昼休みに本の貸し出しをしてくれていますし、とても充実した蔵書ですので、読書好きな子供たちが増えていくことを期待しています。

地域の方から「雨の中、ノーヘルで自転車に乗っていて、危険なので心配です」とご連絡がありました。多くの方が、子供たちを見守り、心をかけてくださっています。

令和7年度2学期も終わりに近づき、学校には少し変化があります。3年生を中心に「あいさつ」をする子供が増えてきています。校内で「こんにちは」という声が交わされ始めたのです。新年を前に、さらなる「入小」の進化を期待する気持ちが高まります。

来年も、子供たち、保護者の皆様、地域の皆様にとって、よい年となりますよう、心より願っております。皆様、どうぞ、よいお年をお迎えください。

11月28日（金）入善町小学校合同講演会 4・5・6年生



この講演会は、各界の第一線で活躍されておられる方を講師に迎え、開催しているものです。本年度は、昆虫研究家の「篠原かをり」様を講師にお迎えしました。

『「好き」からはじまる物語～夢中を人生の軸にする～』という演題でお話をされました。「好きなもの、夢中になれることにたくさん出会って、楽しい人生を送ってください」

「一つでも夢中になれるものがあれば、世界はずっと面白い」という言葉が、特に心に残っています。

12月4日（木）自卑同窓会第2回全体役員会

入善小学校の後援会である「自卑同窓会」の第2回全体役員会が、ランチルームで開催されました。本校10年勤続表彰として、村井養護教諭、森田教諭が、田原会長より感謝状を授与されました。会計経過、事業経過について、1回目の役員会でのご意見を受け、大きく見直した点について確認をしていただきました。地域の皆様から、たくさんのご援助をいただいていることに心より感謝申し上げます。



12月5日～12日 書初め特別教室 1～6年生

書初めの「特別教室」として、書家の上島芳子先生（町教育センター勤務）に指導に来ていただいています。毛筆の指導をお願いしていますが、字を書くためのポイントが本当にわかりやすいので、教職員も交代で参観させていただいている。1・2年生の硬筆（クレパス）のご指導もお願いし、快く受けてくださいました。ありがとうございます。



12月12日 ダンス・なわとび集会



昨年の「音楽集会」が、「ダンス・なわとび集会」として開催されました。ダンスクラブのダンス発表、体育委員会の「なわとび披露」、そして企画・集会委員会の「究極の二択クイズ」があり、盛り上がりいました。ここから、短なわとびブームが始まります。